

「地域と共に明日の旭川を考える会」における
地域住民の意見集約結果及び、
「旭川水系の川づくりに関するアンケート調査」
の結果について

平成 21 年 3 月 17 日

国土交通省 岡山河川事務所

目 次

	頁
1. 地域と共に明日の旭川を考える会	1
(1) 開催概要	1
(2) 開催結果	2
(3) 意見の集約結果	3
2. 旭川水系の川づくりに関するアンケート調査	11
(1) 実施概要	11
(2) 実施結果	11
(3) 意見の集約結果	14
1) 単純集計	16
2) 自由意見	35

1. 地域と共に明日の旭川を考える会

(1) 開催概要

平成20年2月～3月にかけて、地域住民の意見を聴くための説明会である「地域と共に明日の旭川を考える会」を岡山市内15箇所で開催しました。

開催場所、開催日は以下のとおりです。

会場	開催日	会場	開催日
①北公民館	2月21日	⑨福浜公民館	3月7日
②東公民館	2月25日	⑩岡山ふれあいセンター	3月9日
③旭東公民館	2月26日	⑪北公民館牟佐分館	3月13日
④操南公民館	2月28日	⑫岡南公民館	3月14日
⑤富山公民館	2月29日	⑬中央公民館	3月15日
⑥旭公民館	3月3日	⑭東山公民館	3月17日
⑦高島公民館	3月4日	⑮岡輝公民館	3月18日
⑧上南公民館	3月6日		



【開催場所 位置図】

(2) 開催結果

岡山市内 15 箇所で、合計 355 名の地域住民の皆様にご参加いただきました。

また、多数の方々からご要望、ご意見をいただくことができました。

開催場所別の参加者数、発言者数は以下のとおりです。

回数	月日	会場	参加者数(人)		発言者数 (人)
			地域住民	報道関係	
第 1 回	2 月 21 日	北公民館	29	1	9
第 2 回	2 月 25 日	東公民館	22		7
第 3 回	2 月 26 日	旭東公民館	6		3
第 4 回	2 月 28 日	操南公民館	14		5
第 5 回	2 月 29 日	富山公民館	25		6
第 6 回	3 月 3 日	旭公民館	12		5
第 7 回	3 月 4 日	高島公民館	55		7
第 8 回	3 月 6 日	上南公民館	11	3	7
第 9 回	3 月 7 日	福浜公民館	3		3
第 10 回	3 月 9 日	岡山ふれあいセンター	35		6
第 11 回	3 月 13 日	北公民館牟佐分館	29		9
第 12 回	3 月 14 日	岡南公民館	16		10
第 13 回	3 月 15 日	中央公民館	46		8
第 14 回	3 月 17 日	東山公民館	25		6
第 15 回	3 月 18 日	岡輝公民館	27		5
合 計			355	4	96

※第 1 回の報道関係者は「建設タイムス」、第 8 回の報道関係者は「NHK 岡山放送局」

(3) 意見の集約結果

次頁以降に地域住民意見の集約結果を示す。

15箇所の説明会の結果、各地域で地域特性が明確となっているため、旭川分流地点上流、旭川分流地点下流、百間川に分類して整理した。

《旭川分流地点上流》

- ・ 当該区間では、土砂堆積、樹木繁茂が著しいが、地域住民の意見要望も現状を踏まえ、樹木・土砂管理(撤去)に対する意見が多い。
- ・ そのほか、治水に関して、中原地区等の堤防質的強化や大原地区の内水対策、今在家の防災ステーション整備の意見などが挙げられる。

《旭川分流地点下流》

- ・ 当該区間では、分派前と比較して、樹木・土砂管理に関する要望はほとんどない一方で、堤防整備や東西中島地区の治水対策等、治水に関する意見が多い。
- ・ 下流域では、治水に関し、高潮対策や内水対策だけでなく、旭川ダム放流時周知方法や水位流量の情報提供といったソフト対策に関する意見や維持管理についても不法係留船対策などの意見が挙げられている。
- ・ 河川環境面では、水量・水質に関する意見や、動植物への配慮といった意見が多い。

《百間川》

- ・ 当該区間では、分流部改築に伴う百間川負担増、百間川の治水対策に関する意見が多い。また、沿川の内水対策に関する意見も多い。
- ・ 河川環境面では、百間川や倉安川(非かんがい期)の水量・水質や百間川は空間利用に関する意見が多い。

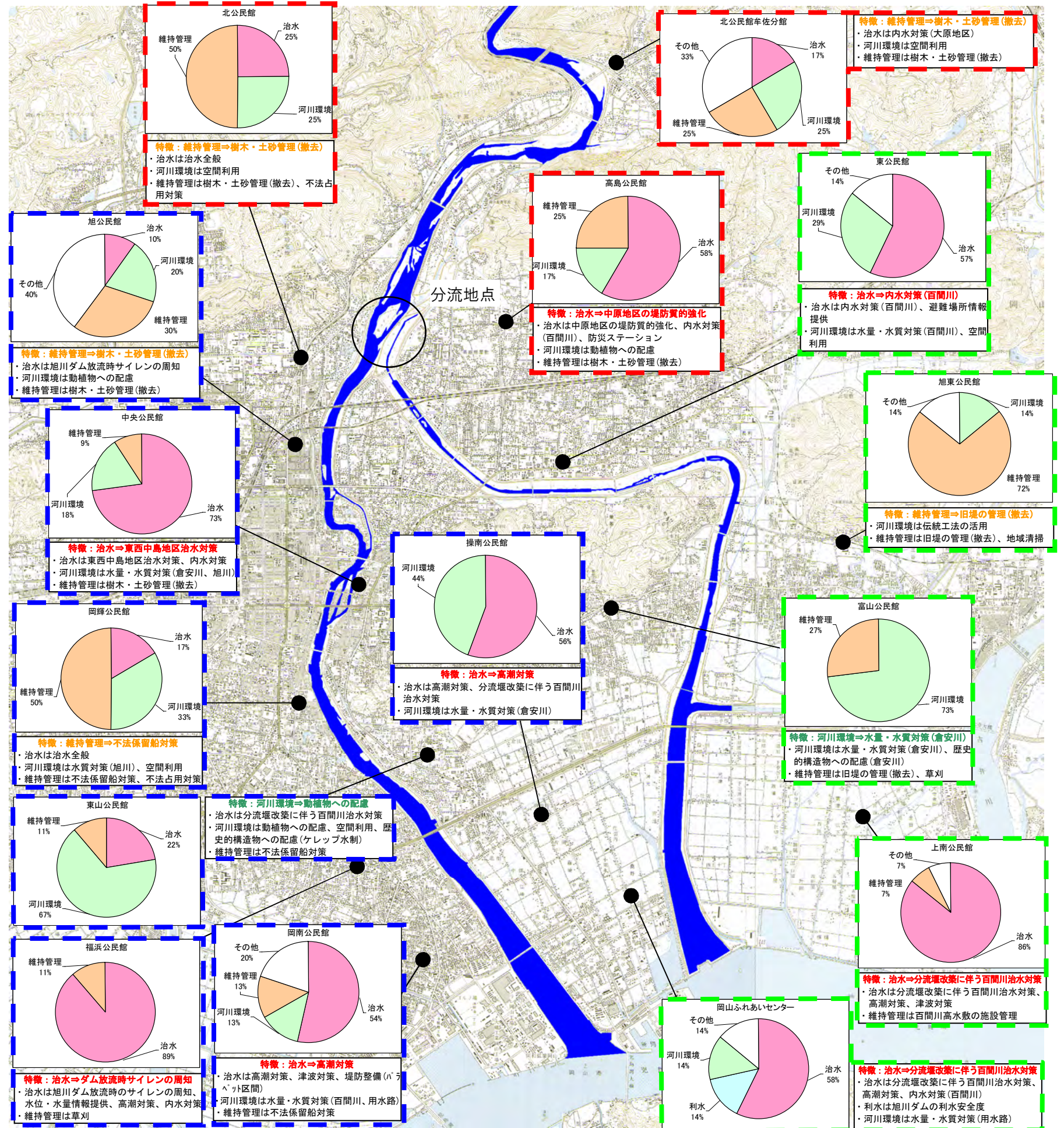
《全区間》

- ・ 草刈、地域清掃に対する意見があり、地域特性というよりも旭川全体の課題(要望)として挙げられていると考えられる。本要望は、旭川が日頃から多くの市民に利用されているがゆえの意見であると考えられる。

【地域住民の意見、要望一覧表】

区間	分類	項目	公民館	
旭川 分流地点 上流	治水	・堤防質的強化(中原地区) ・内水対策(大原地区) ・今在家防災ステーション	高島 牟佐 高島	
	河川環境	・空間利用整備(旭川右岸) ・動植物への配慮	北、牟佐 高島	
	維持管理	・樹木・土砂管理(撤去) ・不法占用対策(モーターボート)	北、牟佐 旭、中央、高島 北	
旭川 分流地点 下流	治水	・東西中島地区治水対策 ・堤防整備(ハラハット区間:右岸) ・内水対策(旭川) ・高潮対策	中央 岡南 福浜、中央 福浜、操南 岡南、岡山	
		・津波対策 ・水位・流量情報提供 ・旭川ダム放流時サイレンの周知	岡南 福浜 旭、福浜	
		河川環境	・水量・水質対策(旭川、用水路) ・動植物への配慮 ・空間利用整備 ・歴史的構造物への配慮(ケレップ水制)	岡南、中央 岡輝、岡山 旭、東山 岡輝、東山 東山
	維持管理	・不法係留船対策 ・不法占用対策(桜橋右岸)	岡輝、東山、岡南 岡輝	
		治水	・分流堰改築に伴う百間川治水対策 ・内水対策(百間川) ・高潮対策 ・津波対策 ・避難場所情報提供	操南、東山、岡山 上南 東、高島、岡山 岡山、上南 上南 東
			河川環境	・水量・水質対策(百間川、倉安川) ・空間利用整備(百間川高水敷) ・歴史的構造物への配慮(倉安川)
維持管理	・伝統工法の活用(百間川) ・百間川旧堤の撤去		旭東 旭東、富山	
全区間	利水	・旭川ダムの利水安全度	岡山	
	維持管理	・草刈、地域清掃	—	

※公民館名：「牟佐」=北公民館牟佐分館、「岡山」=岡山ふれあいセンター



※主な意見の地域分類

旭川分流地点上流 旭川分流地点下流 百間川
【住民要望の総括図】(治水, 利水, 河川環境, 維持管理)

【住民意見一覧表(3/6)】

《旭川分流地点下流》

公民館	意見・要望等	分類
福浜公民館 (3月7日開催)	・旭川左岸の暫定堤の状況はどうなっているのか。暫定堤はどのくらいもつのか。	治水
	・内水ポンプ場が機能していなのではないか。	
	・児島湾を含めた洪水流シミュレーションを行うべきではないか。	
	・旭川ダムのサイレンは津浪の時にも使えないか。	
	・流量規模でサイレンパターンを変更しているのか。	
	・旭川ダムのサイレンは音も大きさも昔と異なっているのでは。	
	・中原橋だけではなく、川に流れる水量が情報として得られるようにして欲しい。	
岡南公民館 (3月14日開催)	・水位表示はあちこちに欲しい。	維持管理
	・花粉の出る5月くらいに堤防の草を刈って欲しい。	治水
	・沿岸の管理が県かもしれないが、昨年の台風でも堤防ギリギリまで潮が来たので不安である。	
	・岡山港の通りがパラペットより低い。何故撤去したのか。	
	・南海地震による津波に対しては計画にどう反映されているのか。	
	・護岸がパラペット(旭川右岸)となっているが、問題ないか。	
	・昔から浸水する箇所(内水)を把握しているのか。	
	・洪水時に児島湖から放流すると旭川の水はけが悪くなるのでは。それをどう連携しているのか。	
	・今後の温暖化を踏まえた計画降雨量になっているのか。	河川環境
	・岡山市のハザードマップを大きいもの(縮尺)として欲しい。	
・南輝地区の水路は水がない。平常時の住みやすい川作りのために異臭防止を考えて欲しい。		
中央公民館 (3月15日開催)	・砂川・百間川合流から下流は水が汚い。もう少し改善できないのか。	維持管理
	・不法係留数はどのくらいか。	
	・平井地区のケレップ水制があるが、今後どのように考えているのか。欠点はないか。問題はないか。	その他
	・インターネットに関するもの、カメラが少ないのではないか。通常時は桜等の美しい景色を流せばアクセスも増えるのではないか。	
	・住吉付近の護岸改修の目的を、説明看板でも設置しアピールしては。	
	・岡南・住吉付近が下流と認識して欲しい。	
中央公民館 (3月15日開催)	・東西中島の洪水対策はどうなっているか。	治水
	・東西中島の公園指定事業の進捗状況はどうか。	
	・京橋改修をして欲しい。	
	・中島地区一島案があったが、今はどうなっているのか。	
	・小橋は市電が通るため堤防嵩上げができない。中島で水の流れが悪く、洪水時に溢れそう。治水対策上、十分に配慮して欲しい。	
	・旭川から百間川への一の荒手の切下げ方法は。	
	・旭川の高水敷まで水位が上昇すると樋門を閉め内水が発生する(中央公民館付近上流が近年浸水)。内水対策を考えて欲しい。浜、東河原、西河原にはポンプがないがどこの管轄か。	
	・高潮で高梁川・吉井川が水位が上がったら旭川の洪水はどうなるのか。影響はないのか。	河川環境
	・冬季の倉安川に夏場の1/100でも(少量でも)水を流して欲しい。	
	・旭川の水質は、新堰を閉めると(満潮の時)時々水が茶色になる。水質検査をしているのか。茶色の原因は。	
・中原橋上下流の木はいつ切るのか。	維持管理	

【住民意見一覧表(4/6)】

《旭川分流地点下流》

公民館	意見・要望等	分類
東山公民館 (3月17日開催)	・一の荒手を1m切り下げ、遊水地を無くする方向のようだが、昔は砂川付近にも遊水地が多くあった。百間川は大丈夫か。	治水
	・岡山県は三川あるが、岡山都市域の2/3はH.W.L以下に都市があるので防災に十分考慮し、広報活動して欲しい。	
	・百間川にアユモドキを取り戻して欲しい。	河川環境
	・旭川はシジミが多くとれるので、保全して欲しい。	
	・子供の水辺と位置付けられている平井地区のケレップ水制を残して欲しい。文化的遺産を残して欲しい。	
	・河川利用、周辺の利用に一体感がない。河川の利用だけでなく周辺に広げて考えてはどうか。	
	・源流と河口が同一県なので、管理がしやすいと思う。河川敷に道路を作るなど、観光資源に入れられないか。	
	・倉安川護岸はわり岩等を使用した伝統工法で行なって欲しい。	
・不法係留、水上スキーで漁師が困っている。早急な対応を行って欲しい。	維持管理	
岡輝公民館 (3月18日開催)	・河川敷を切り下げて、もっと流れるようにしなくても計画の洪水を流せるのか。	治水
	・水質浄化に努力した人にご褒美をあげるなどして、地域ぐるみで、水質対策を継続してやっていく必要がある。	河川環境
	・西川緑道公園のような庭みたいなものを旭川につくることができないか。	
	・京橋～新京橋のところでは、不法係留船が4～5隻つながれている。京橋の橋脚は古いので洪水の時は危険である。なぜ、撤去しないのか。放置自転車と同様に増えてくる。	維持管理
	・一級水系は国土交通省が管理しているものである。不法係留については、関係機関の連名(国・県・町内会・警察等)で看板を立てるなどしてはどうか。	
・桜橋の下に土砂が山積されており、洪水の時に川に流れ込む。撤去させることができないか。国は県に是正勧告をしないとイケない。		

《百間川》

公民館	意見・要望等	分類
東公民館 (2月25日開催)	・ポンプ場の増設がもっとも望ましい。	治水
	・藤原地区に排水ポンプを設置して欲しい。消防ポンプを利用してでも排水して欲しい。	
	・地球温暖化による海面上昇を考慮しているのか。	
	・洪水時避難の周知方法をどのように考えているのか。	河川環境
	・百間川への導水量1.0m ³ /sを増やして欲しい。水辺公園を作っているのだから水質浄化も考えて欲しい。	
	・散策道・遊歩道整備、歴史遺産としての整備をして欲しい。	
・国・県・市の管理がバラバラなので情報を国で統合して欲しい。	その他	

【住民意見一覧表(5/6)】

《百間川》

公民館	意見・要望等	分類
旭東公民館 (2月26日開催)	・1/150 対象ならそれに見合った整備方法（捨石等、先人の知恵も参考に地元産花崗岩等を積極的に使用するなど）を考えて欲しい。	河川環境
	・津田永忠「高浜、中川」関係の歴史的構造物(旧堤)の今後の整備については、どう考えているか。	維持管理
	・旧堤は10年ほど経過しないと撤去しないが、旧堤を取って欲しい。	
	・旧堤を残している理由を説明して欲しい。	
	・愛護月間が暑い時、寒い時なので河川清掃時期を変更して欲しい。8月は夏休みなので良いが12月はずらして欲しい。	
	・ゴミ処理（今年の12月からゴミ有料化）で拾った時の費用をどう考えればいいのか。	その他
・治水、利水、河川環境として、具体的な生きた数値で検討して欲しい。		
富山公民館 (2月29日開催)	・倉安川は、なぜ夏は流れて、冬は流れないのか。	河川環境
	・新堰を閉めれば冬でも水が流れるのに、開けているのは何故か。	
	・倉安川へ水を流すのは国に要望すればよいのか。	
	・倉安川にみよし用水(新国用水、旭川合同用水)から水を導水できないか。	
	・倉安川を含めて、導水する方法があれば教えて欲しい。	
	・倉安川について、渇水期は温度が上昇すると藻がわき、臭気に悩んでいる。この現状をどこに伝えればよいのか。	維持管理
	・倉安川世界遺産化の動きもあるが、熊沢蕃山、津田永忠などの土木遺産はどのように残すか。	
	・治水も大切だが、清流をめざし流れる河川環境を整えて欲しい。	
・百間川オムロン下流の左岸高水敷の出張りが洪水流下を阻害しているのではないか。	維持管理	
・出張りはごみも引っ掛かる。切り取って欲しい。		
・百間川内のヨシは刈ってもらえないか。		
上南公民館 (3月6日開催)	・百間川河口水門増築後の流下能力はどのくらいか。閉めたらポンプで排水するのか。	治水
	・海水に対して水門だけでなくポンプが必要ではないか。	
	・流下能力が1,200m ³ /sから2,450m ³ /sに増加するが、満潮のことは考慮してあるのか。	
	・百間川に分派点を増すためには切り下げようと思うが、洪水の危険が増すのではないか。	
	・百間川の暫定堤は早く完成堤にして欲しい。	
	・地震で堤防が切れたら3m~5m浸水するので海水を排水するポンプは考えられないか。	
	・津浪より地震で堤防が切れた場合を懸念している。これを国と県で調整して欲しい。	
	・堤防構造の技術基準を見直して「大きく強く」して欲しい。	
	・上南地域は高潮、津波が心配である。地域防災センターなどを設置して欲しい。	
	・高潮、地震が危ない。地面が低いので、土手を強化しポンプ排水を将来的に考えて欲しい。	
	・百間川の流量がいくら流れたら、清内橋付近の水位はいくらになるのか。	維持管理
	・防災の観点（視点）を整備計画の中でしっかりと考えて欲しい。	
・百間川河川敷の遊具設置の条件（洪水の時流れる）を再考（強化）して欲しい。	維持管理	
・砂川右岸及び百間川左岸堤防上を市道化して欲しい。	その他	

【住民意見一覧表(6/6)】

《百間川》

公民館	意見・要望等	分類
岡山ふれあいセンター (3月9日開催)	・百間川分流部の荒手を切り下げると百間川が溢れるのではないかと。	治水
	・「高潮の水位上昇と地盤沈下」を充分調査して欲しい。	
	・「海吉ポンプ」の能力が小さい。国交省の都合で小さくしたのだから、国交省で対応してほしい。	
	・百間川水位はダム放流だけではなく、砂川の増水が影響する(30cm～40cm/15分)。水位情報の連絡網はどうなっているのか。	
	・旭川ダムの利水容量転用により、利水安全度が低下しないのか。	利水
	・三播、沖元地区の用水路水質が悪化しているので、国交省で改善に取り組んで欲しい。	河川環境
	・一括管理を目指すべきだ。県・市との情報緊密化をお願いしたい。	その他

2. 旭川水系の川づくりに関するアンケート調査

(1) 実施概要

旭川水系の川づくりに関するアンケート調査概要は以下のとおりである。

項目	内容
実施期間	平成20年3月～ 平成20年11月
配布方法	新聞折込(3月) 小中学校での配布(4月 小学校45校、中学校22校) 関係機関での常設事務所HP 百間川ふれあいフェスティバル(4月) 沢田の柿まつり(11月)
配布場所	想定氾濫区域内 (新聞折込は山陽, 毎日, 読売, 朝日, 産経)
配布数	新聞折込 19万部 小中学校等 4万部
配布資料	アンケート用紙 浸水想定区域図

旭川水系 河川整備計画
Asahi River Improvement Project

旭川水系の川づくりに関するアンケートにご協力ください

旭川水系では、国管理区間を対象として、今後20～30年間に亘る具体的な河川整備の内容を示す「河川整備計画」をとりまとめます。河川整備計画には、皆さまのご意見を反映させたいと考えています。皆さまの貴重なご意見をお寄せください。

なお、本アンケートの結果は、上記の目的以外は一切使用しません。

旭川流域の概要

旭川は真庭市蒜山の朝嶺(1,081m)に源を発し、途中、新庄川、目木川、備中川、宇甘川を合流し、岡山市三野で百間川を分派した後、児島湾に注いでいます。

流域面積: 1,810km² (全国109水系中第37位)
幹川流路延長: 142km (全国109水系中第24位)
流域内人口: 約34万人 (全国109水系中第26位)
想定はん濫区域 内人口: 約45万人
流域内市町村: 3市4町1村(岡山市、真庭市など)

ご記入にあたってのお願い

- ご回答は添付のはがきにご記入ください。
- ご記入済みのはがきは、切り取って平成○年○月末日までにご投函ください。(切手は不要です。)
- なお、本調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

お問い合わせ先
国土交通省中国地方整備局 岡山河川事務所 調査設計課
〒700-0914 岡山県岡山中津田町字4番36号 TEL:086/223-5101 FAX:086/222-7835
E-mail: info@okakawa.mtl.go.jp URL: http://www.okakawa.mtl.go.jp/

(2) 実施結果

アンケートは、回収数が2,974部(有効回答数2,969)、回収率は1.3%である。

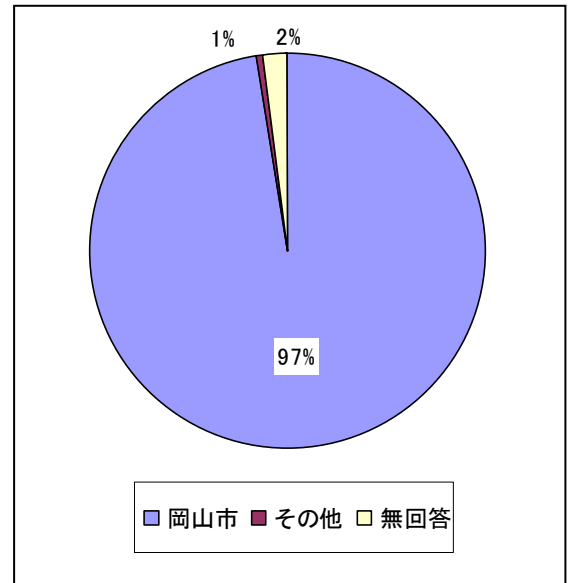
項目	内容
配布数	新聞折込19万部、小中学校等配布4万部
回収数(回収率)	2,974部(回収率1.3%) : 一般2,384, 中学校222, 小学校368
有効回答数	2,969部(自由意見1,577) ※無効回答は白紙回答

回答者の性別、年齢、職業等の内訳は、以下のとおりである。

○ お住まい

【質問】 あなたがお住まいの市町について

項目	回答者数	比率(%)
岡山市	2,894	97
その他	15	1
無回答	60	2

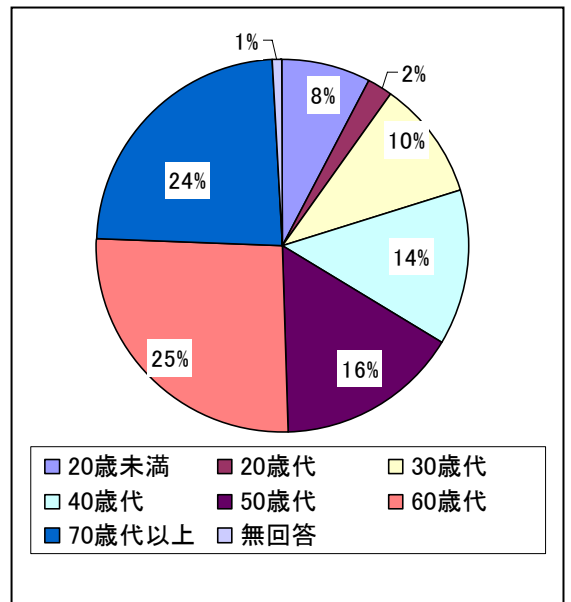


○ 年齢

【質問】 あなたの年齢について

項目	回答者数	比率(%)
20歳未満	235	8
20歳代	60	2
30歳代	303	10
40歳代	404	14
50歳代	465	16
60歳代	777	25
70歳代以上	702	24
無回答	23	1

- ・ 60歳以上の方が半数を占めている。
- ・ 20歳代が少なくなっているが、概ね年齢層毎に1割程度の回答が得られており、幅広く意見聴取ができています。

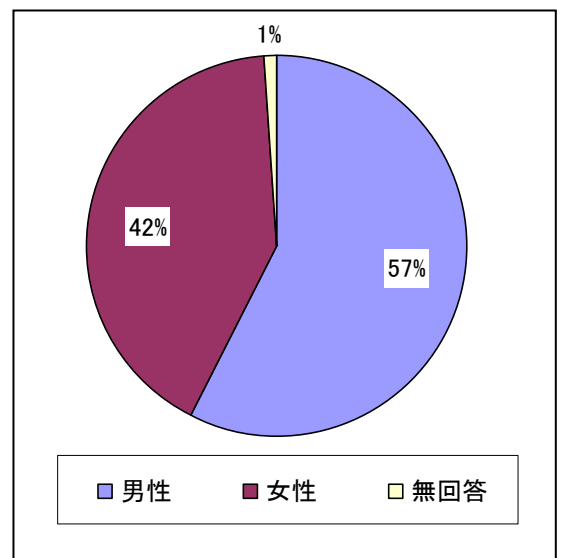


○ 性別

【質問】 あなたの性別について

項目	回答者数	比率(%)
男性	1,707	57
女性	1,233	42
無回答	29	1

- ・ 男性と女性の比率は、概ね 6 : 4 となっている。

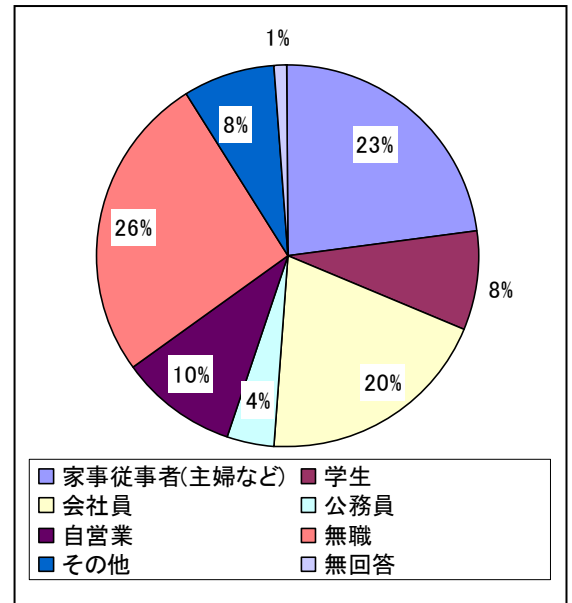


○ 職業

【質問】あなたの職業について

項目	回答者数	比率 (%)
家事従事者 (主婦など)	684	23
学生	245	8
会社員	588	20
公務員	116	4
自営業	300	10
無職	775	26
その他	229	8
無回答	32	1

- ・ 会社員、主婦、無職の方が2割ずつを占めている。
- ・ その他、約1割程度の回答が得られており、幅広く意見聴取ができています。



(3) 意見の集約結果

下記以降に、アンケート調査結果、その際の自由意見の集約を行った。

【アンケート意見集約結果】

○治水について

- ・ 現在の旭川や百間川が安全だと思う方は割合多いが、洪水対策や高潮対策が十分だと思っている方は割合少ない。
- ・ 具体的に必要だと思われる治水メニューについては突出した項目がなく、全項目概ね1割程度ずつの回答となっている。
- ・ 治水についての自由意見でも同様に治水全般の意見が多い。

○利水について

- ・ 水不足で困ったことがある方は1割程度である。
- ・ 渇水対策も十分だと思う方は割合多いが、渇水対策としては水利用の適正化や節水の呼びかけ等のソフト対策の回答が多い。
- ・ 自由意見でも利水に関する意見は治水、河川環境、維持管理についての自由意見に比べ極めて少ない。

○河川環境について

- ・ 旭川と百間川の河川環境に大きな差異が生じており、「よい環境とは思わない」方が旭川1割程度に対し、百間川3割程度となっており、「水がきれいな川」との印象を持たれている方の割合が、旭川、百間川両方で最も低い。
- ・ 旭川や百間川を日頃利用している方は多く、利用しやすい河川だと思われる方の割合も多い。
- ・ しかし、河川環境についての自由意見からは、空間利用に対する意見が最も多く、具体的な要望としては、桜づつみの整備、ドッグラン、駐車場、トイレ等の設置が挙げられる。
- ・ 旭川、百間川の河川環境に満足している方は、概ね満足しているという方が半分程度で、より良い環境にするためには、多くの動植物が生息生育できるようにする、川の水をきれいにするという回答が多い。
- ・ 河川環境についての自由意見でも、動植物、水質に関する意見は多い。

○維持管理について

- ・ 維持管理の現状に対し、「満足している」方の回答は1割程度である。
- ・ 管理が不十分と答えられた方の意見として「雑草やごみを取り除く」や「河川パトロール(ゴミ捨て、不法係留)」が不十分と回答されている方が合計で6割以上となっている。
- ・ また、維持管理についての自由意見からもゴミ対策全般という意見が最も多く、不法係留船対策などの意見も挙げられており、先ほどの河川利用と関連した意見であると思われる。

○河川整備について

- ・ 「安全性を確保するためには、今の環境を改変しても良いか」という質問に対し、7割以上の方が「安全性を確保するためには多少の改変はやむをえない」と回答されている。
- ・ 「環境改変はやむをえない」、「多少の改変はやむをえない」と回答されている方は年代別に見ても20歳代以上の方が7割以上で、特に50歳代以上の方は8割を越える。

1) 単純集計

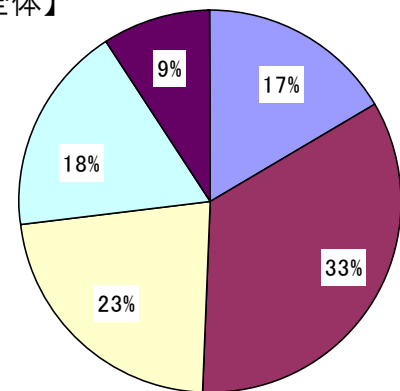
○ 治水について

【質問①-1】現在の旭川・百間川は、洪水・高潮に対して安全な川だと思いますか？

項目	回答者数	比率(%)
そう思う	495	17
ややそう思う	1,004	33
あまりそう思わない	671	23
そう思わない	529	18
わからない	270	9

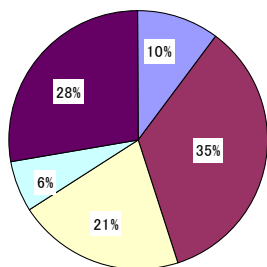
- ・ 「ややそう思う」も含め、現在の旭川・百間川が安全だと思われる方は半数程度となっている。
- ・ また、20歳代以下の方の「わからない」と回答されている割合が他の年代と比べ高い。

【全体】

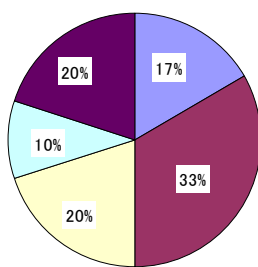


- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- わからない

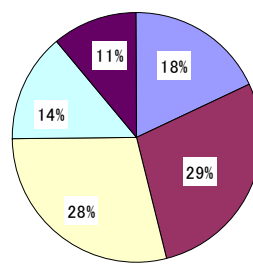
【年齢別】



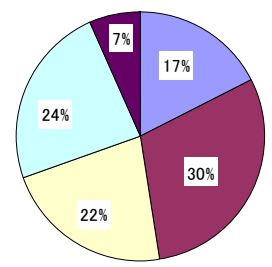
20歳代未満



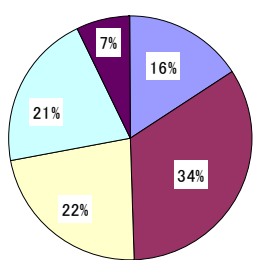
20歳代



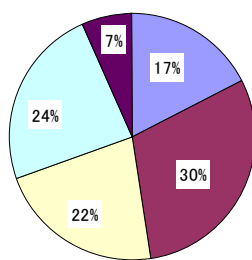
30歳代



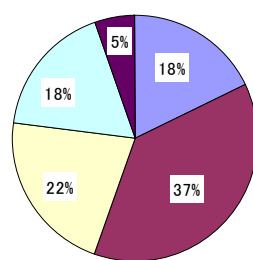
40歳代



50歳代



60歳代



70歳代

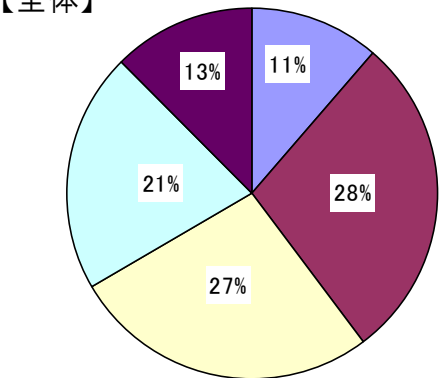
- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- わからない

【質問①-2】現在の旭川・百間川の洪水・高潮対策は十分だと思いますか？

項目	回答者数	比率(%)
そう思う	341	11
ややそう思う	838	28
あまりそう思わない	802	27
そう思わない	614	21
わからない	374	13

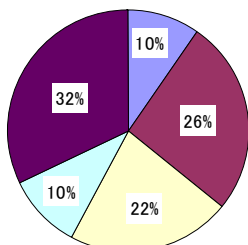
- ・ 「ややそう思う」も含め、対策が十分であると思われる方は半数に達していない。
- ・ 年齢別に見ると、大きな特徴はないが、20歳未満の方を含め、若い方ほど「わからない」と回答されている。

【全体】

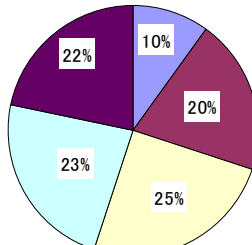


■ そう思う ■ ややそう思う
■ あまりそう思わない ■ そう思わない
■ わからない

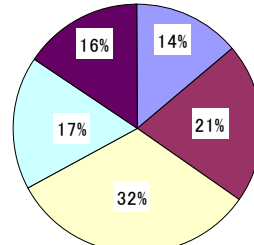
【年齢別】



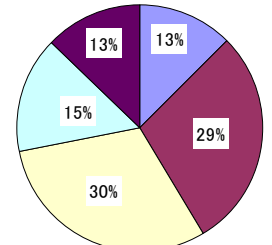
20歳代未満



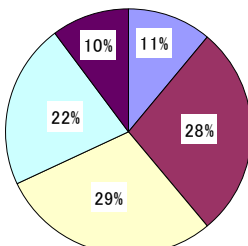
20歳代



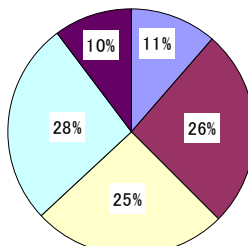
30歳代



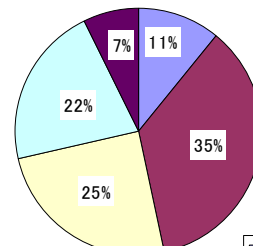
40歳代



50歳代



60歳代

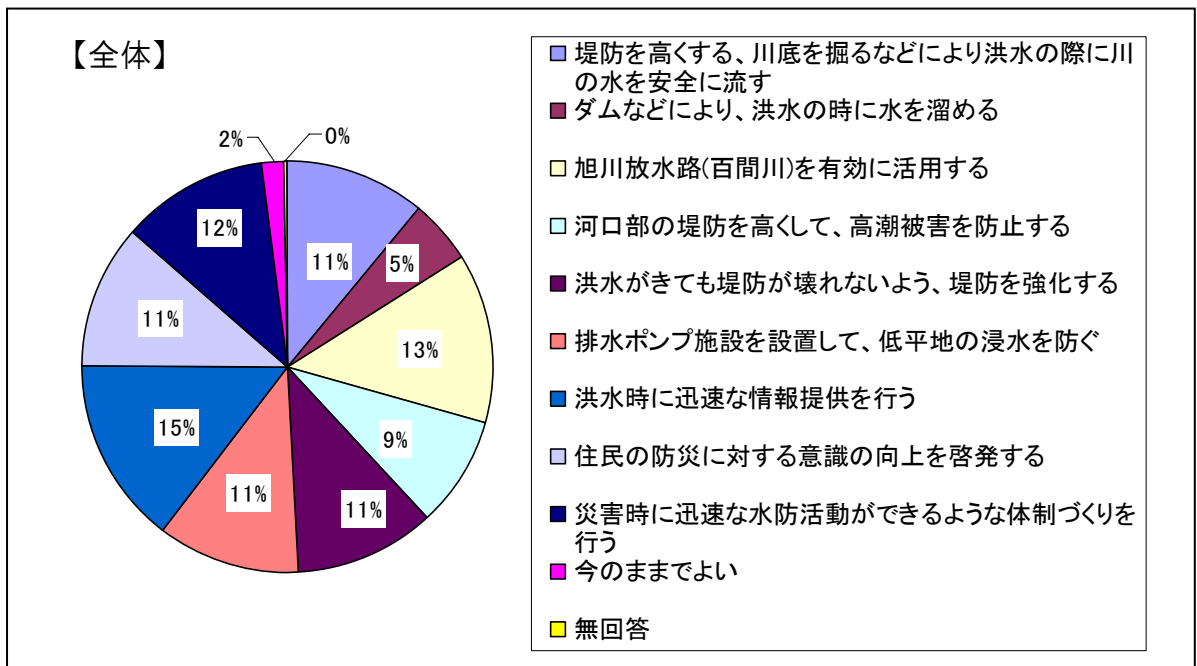


70歳代

■ そう思う ■ ややそう思う
■ あまりそう思わない ■ そう思わない
■ わからない

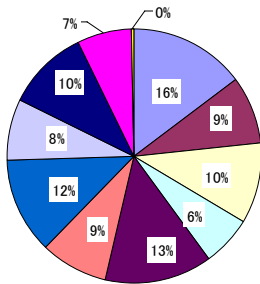
【質問①-3】 今後、旭川・百間川の洪水・高潮対策として、どのような対策が必要だと思いますか？

項目	回答者数	比率(%)
堤防を高くする、川底を掘るなどにより洪水の際に川の水を安全に流す	1,139	11
ダムなどにより、洪水の時に水を溜める	529	5
旭川放水路(百間川)を有効に活用する	1,370	13
河口部の堤防を高くして、高潮被害を防止する	897	9
洪水がきても堤防が壊れないよう、堤防を強化する	1,130	11
排水ポンプ施設を設置して、低平地の浸水を防ぐ	1,162	11
洪水時に迅速な情報提供を行う	1,519	15
住民の防災に対する意識の向上を啓発する	1,155	11
災害時に迅速な水防活動ができるような体制づくりを行う	1,218	12
今のままでよい	160	2
無回答	41	0

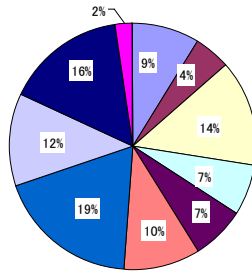


- ・ 対策内容は、ほとんどの項目が1割程度となっており、「今のままでよい」と回答された方は2%に過ぎない。
- ・ ハード対策、ソフト対策にも大きな差異はなく、治水全般の対策が必要であることが伺える。
- ・ 年齢別に見ると、大きな特徴はなく、全体評価の1割程度の回答がどの年代の方からも得られている。
- ・ 今のままでよいと回答された方は、20歳未満の方の割合が高い。

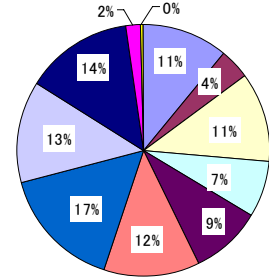
【年齢別】



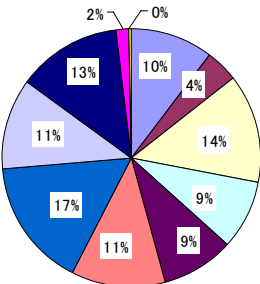
20 歳代未満



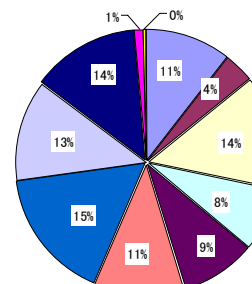
20 歳代



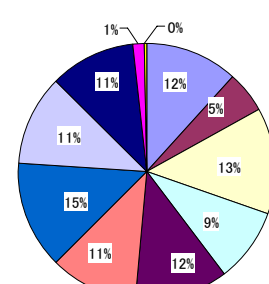
30 歳代



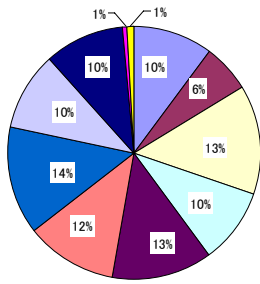
40 歳代



50 歳代



60 歳代



70 歳代

- 堤防を高くする、川底を掘るなどにより洪水の際に川の水を安全に流す
- ダムなどにより、洪水の時に水を溜める
- 旭川放水路(百間川)を有効に活用する
- 河口部の堤防を高くして、高潮被害を防止する
- 洪水がきても堤防が壊れないよう、堤防を強化する
- 排水ポンプ施設を設置して、低平地の浸水を防ぐ
- 洪水時に迅速な情報提供を行う
- 住民の防災に対する意識の向上を啓発する
- 災害時に迅速な水防活動ができるような体制づくりを行う
- 今のままでよい
- 無回答

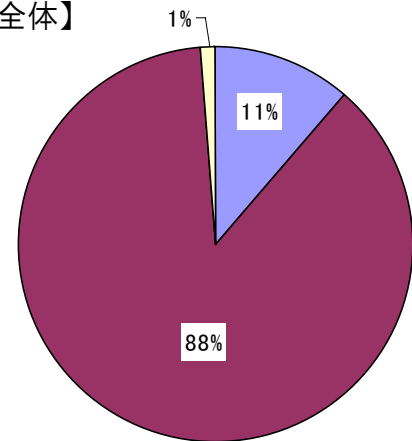
○ 利水について

【質問②-1】過去に旭川・百間川の水不足で困ったことがありますか？

項目	回答者数	比率(%)
ある	337	11
ない	2,603	88
無回答	29	1

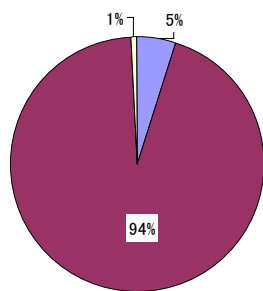
- ・ 過去に旭川・百間川の「水不足で困ったことがない」と思われる方は9割程度となっている。

【全体】

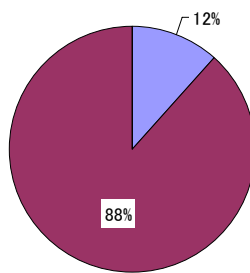


■ ある ■ ない □ 無回答

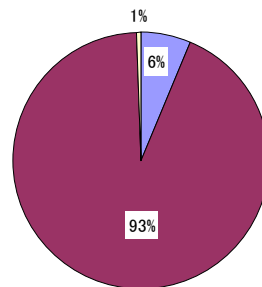
【年齢別】



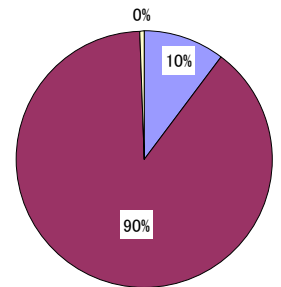
20 歳代未満



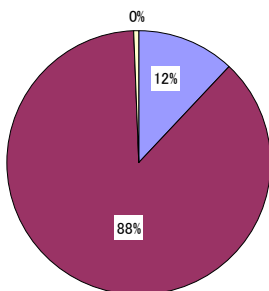
20 歳代



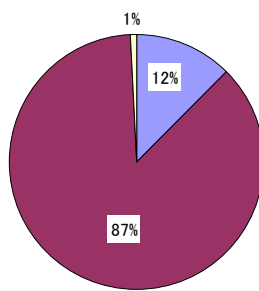
30 歳代



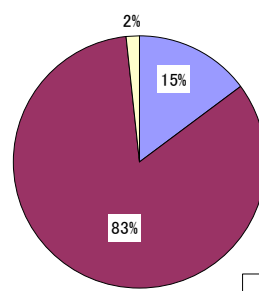
40 歳代



50 歳代



60 歳代



70 歳代

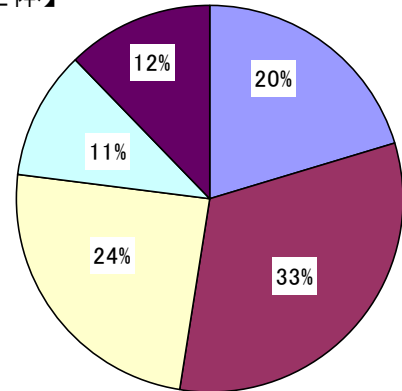
■ ある ■ ない □ 無回答

【質問②-2】現在の旭川・百間川水不足対策(湧水対策)(ダムへの貯水、節水の呼びかけ等)は十分だと思いますか？

項目	回答者数	比率(%)
そう思う	598	20
ややそう思う	962	33
あまりそう思わない	724	24
そう思わない	324	11
わからない	361	12

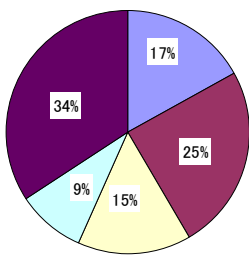
- ・ 「ややそう思う」も含め、対策が十分であると思われる方が半数以上となっている。
- ・ 年齢別に見ると、20歳代未満の方の「そう思わない」または「わからない」と回答されている割合が他の年代に比べ高い。

【全体】

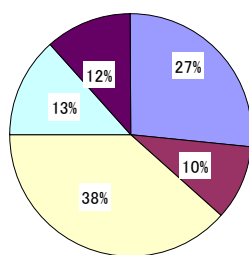


■ そう思う ■ ややそう思う
■ あまりそう思わない ■ そう思わない
■ わからない

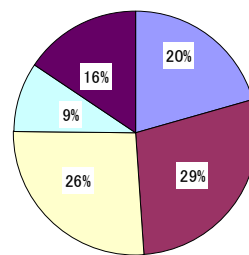
【年齢別】



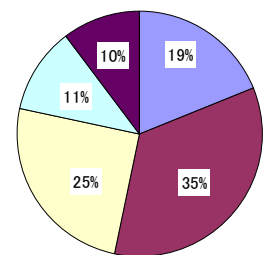
20歳代未満



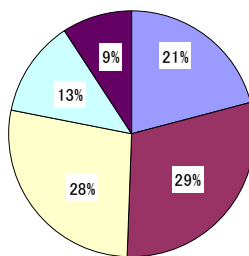
20歳代



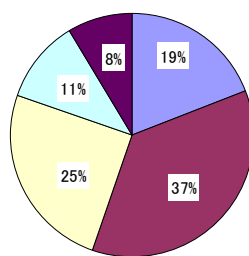
30歳代



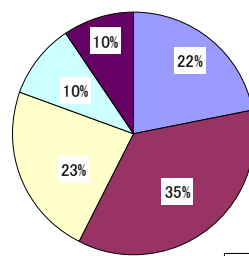
40歳代



50歳代



60歳代

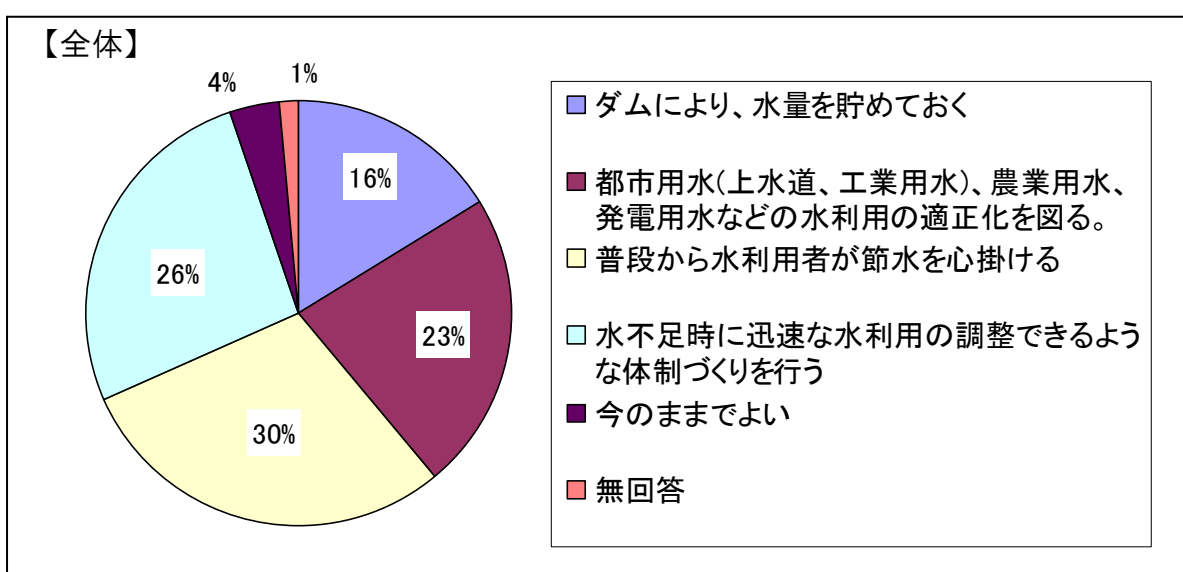


70歳代

■ そう思う ■ ややそう思う
■ あまりそう思わない ■ そう思わない
■ わからない

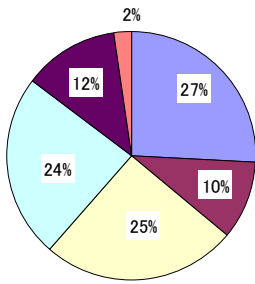
【質問②-3】今後、旭川・百間川の水不足対策(湧水対策)として、どのような対策が必要ですか？

項目	回答者数	比率(%)
ダムにより、水量を貯めておく	910	16
都市用水(上水道、工業用水)、農業用水、発電用水などの水利用の適正化を図る。	1,271	23
普段から水利用者が節水を心掛ける	1,656	30
水不足時に迅速な水利用の調整できるような体制づくりを行う	1,474	26
今のままでよい	227	4
無回答	77	1

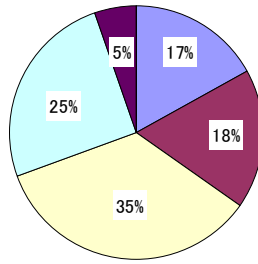


- ・ 対策内容は、「ダムに水量を貯めておく」が2割に満たず、ソフト対策として、水利用の適正化、節水の呼びかけ、体制づくりが2~3割となっている。
- ・ 年齢別に見ると、20歳未満の方の「ダムに水量を貯めておく」と「今のままでよい」という回答の割合が他の年代に比べ高い。

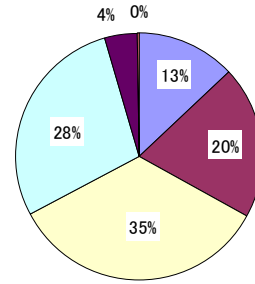
【年齢別】



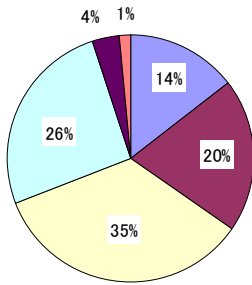
20歳代未満



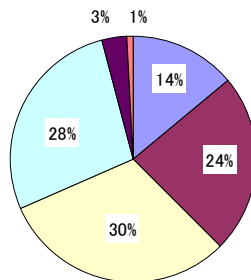
20歳代



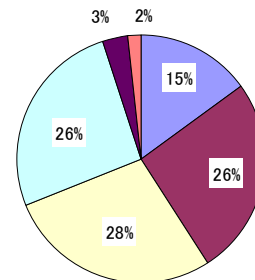
30歳代



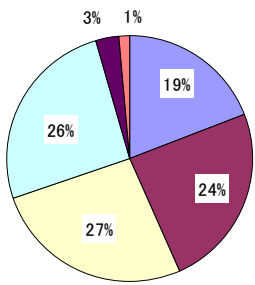
40歳代



50歳代



60歳代



70歳代

- ダムにより、水量を貯めておく
- 都市用水(上水道、工業用水)、農業用水、発電用水などの水利用の適正化を図る。
- 普段から水利用者が節水を心掛ける
- 水不足時に迅速な水利用の調整できるような体制づくりを行う
- 今のままでよい
- 無回答

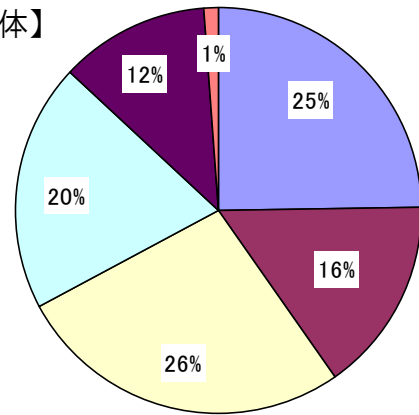
○ 河川環境について

【質問③-1】現在の旭川の環境をどう思いますか？

項目	回答者数	比率(%)
自然豊かな川	1,161	25
水がきれいな川	733	16
水が豊富な川	1,273	26
風景が美しい川	931	20
よい環境とは思わない	561	12
無回答	47	1

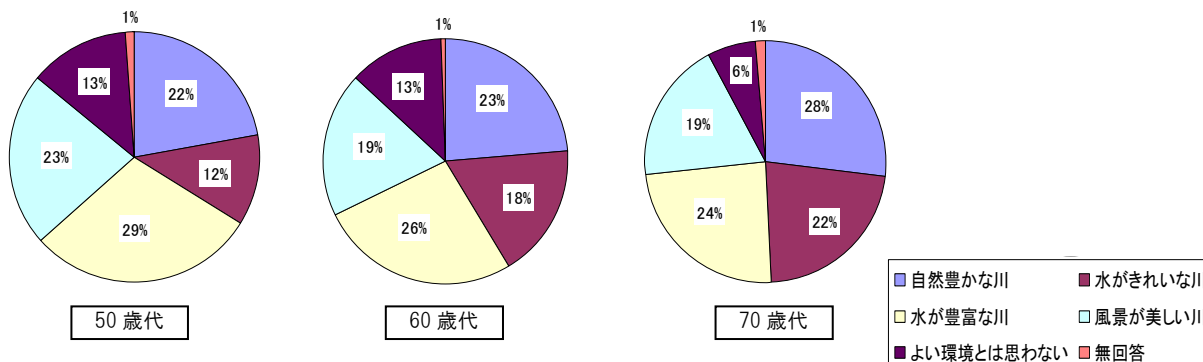
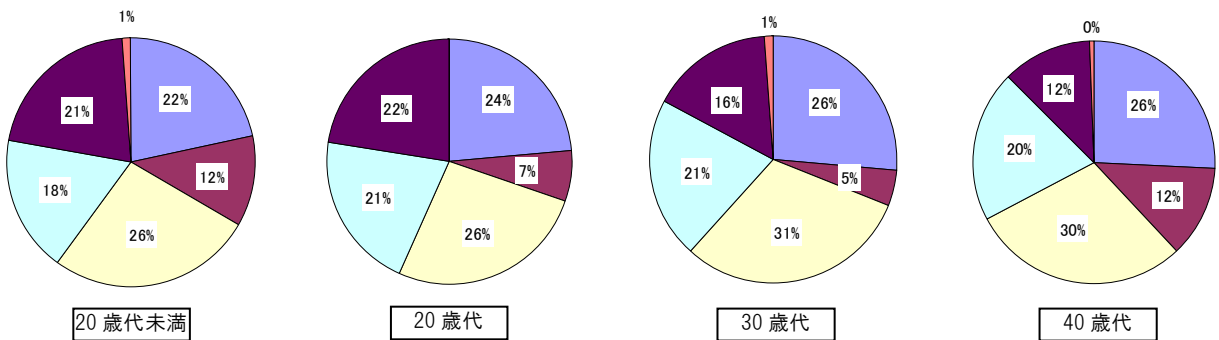
- ・現在の旭川の河川環境は、「自然豊かな川」「水が豊富な川」と思われている方の割合が高い。
- ・約1割の方が「よい環境とは思わない」と回答されている。
- ・年齢別に見ると、年代の若い方ほど「よい環境とは思わない」と回答されている割合が高く、「水がきれいな川」と回答の割合が概ね低くなっている。

【全体】



■ 自然豊かな川 ■ 水がきれいな川
 ■ 水が豊富な川 ■ 風景が美しい川
 ■ よい環境とは思わない ■ 無回答

【年齢別】



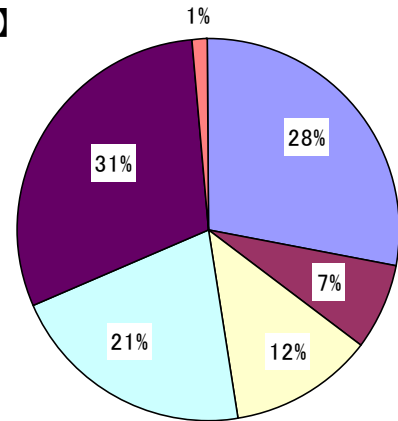
■ 自然豊かな川 ■ 水がきれいな川
 ■ 水が豊富な川 ■ 風景が美しい川
 ■ よい環境とは思わない ■ 無回答

【質問③-2】現在の百間川の環境をどう思いますか？

項目	回答者数	比率(%)
自然豊かな川	967	28
水がきれいな川	247	7
水が豊富な川	417	12
風景が美しい川	718	21
よい環境とは思わない	1,044	31
無回答	47	1

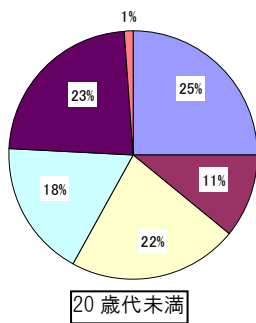
- ・ 現在の百間川の河川環境は、「自然豊かな川」と思われている方の割合が高い。
- ・ 一方で、約3割の方が「よい環境とは思わない」と回答されており、旭川よりも高い。
- ・ 特に「水がきれいな川」「水が豊富な川」の割合が低い。
- ・ 年齢別には若い方ほど「水が豊富な川」の回答の割合が多いことを除けば、大きな差異はない。

【全体】

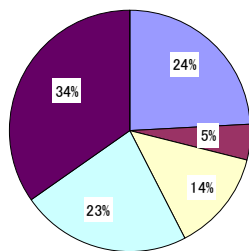


- 自然豊かな川
- 水がきれいな川
- 水が豊富な川
- 風景が美しい川
- よい環境とは思わない
- 無回答

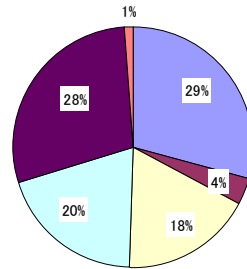
【年齢別】



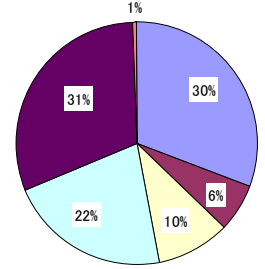
20歳代未満



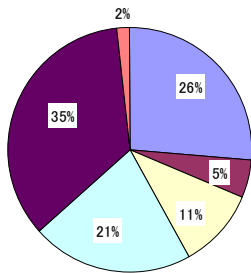
20歳代



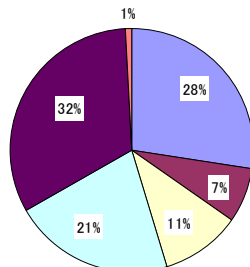
30歳代



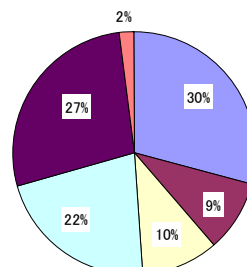
40歳代



50歳代



60歳代



70歳代

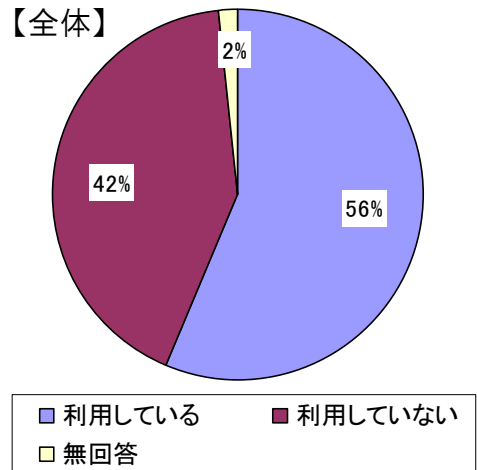
- 自然豊かな川
- 水がきれいな川
- 水が豊富な川
- 風景が美しい川
- よい環境とは思わない
- 無回答

【質問③-3】あなたは旭川・百間川を日常の生活の中で利用していますか？

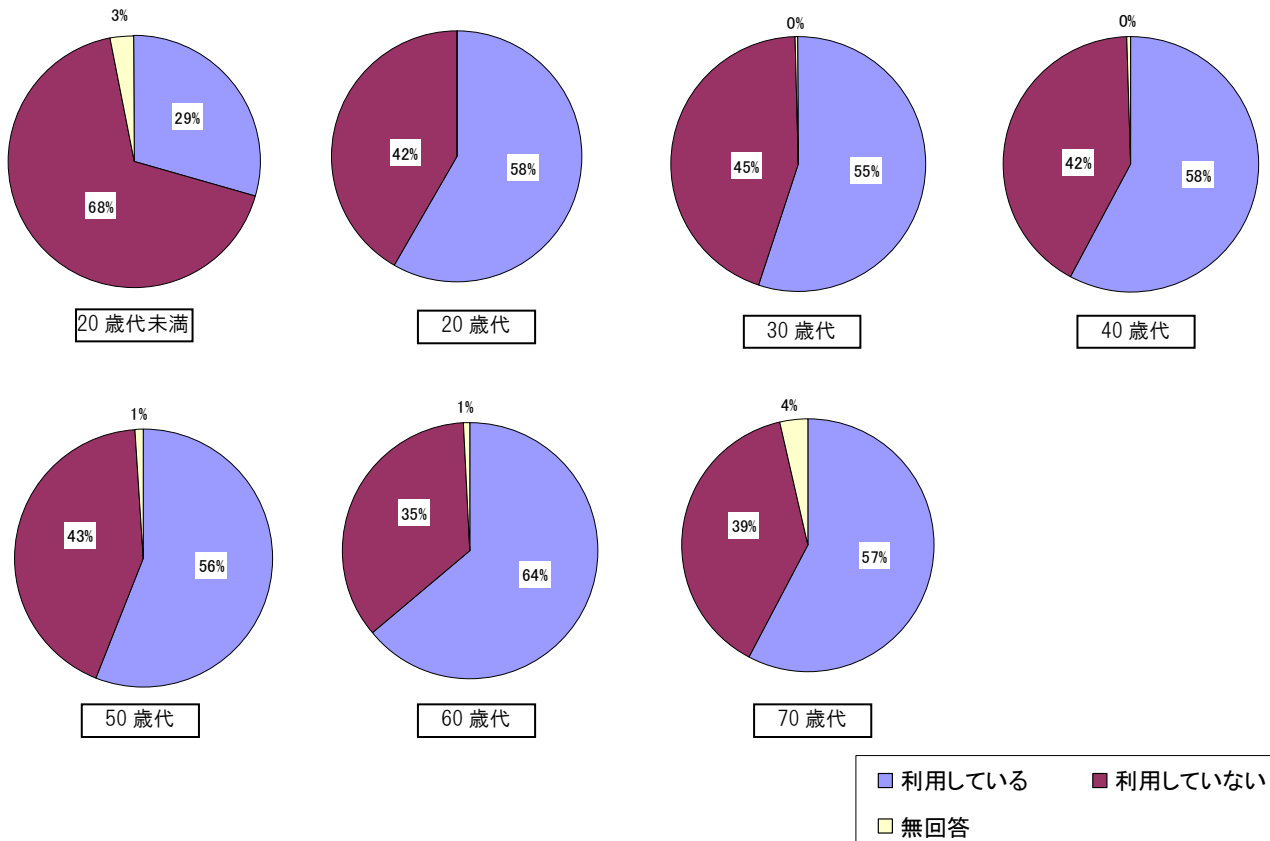
項目	回答者数	比率(%)
利用している	1,677	56
利用していない	1,241	42
無回答	51	2

- ・ 日常の生活で「利用している」と回答された方は、半数以上となっている。
- ・ 年齢別には 20 歳未満の方の利用が極端に少ないようだが、その他年代の方については、大きな差異はない。

【全体】



【年齢別】

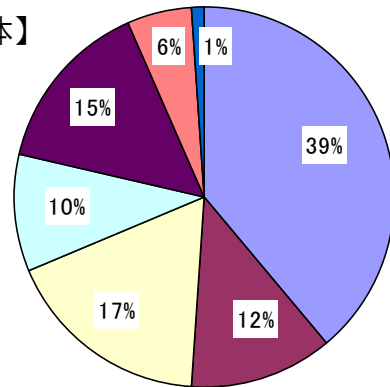


【更問】質問③-3で「1. 利用している」と答えられた方へ、それはどのような利用方法ですか？

項目	回答者数	比率(%)
散歩・休息	1,115	39
水遊び、釣り・魚とり	349	12
自然観察等	498	17
スポーツ	280	10
通勤・通学や買い物の通路としての利用	427	15
その他	158	6
無回答	30	1

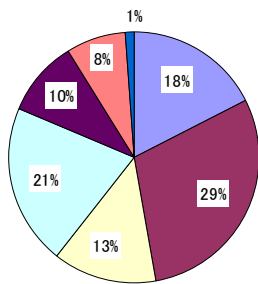
- ・ 利用方法は、「散歩・休息」が最も多く、約4割を占めている。
- ・ その他の項目は概ね同様な割合となっている。
- ・ 年齢別に見ると、高齢の方ほど「散歩・休息」「自然観察等」、若い方ほど「水遊び、釣り、魚とり」「スポーツ」の回答の割合が高い。

【全体】

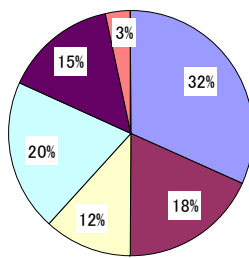


- 散歩・休息
- 水遊び、釣り・魚とり
- 自然観察等
- スポーツ
- 通勤・通学や買い物の通路としての利用
- その他
- 無回答

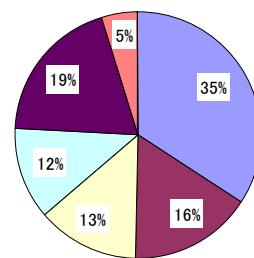
【年齢別】



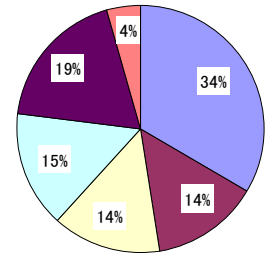
20歳代未満



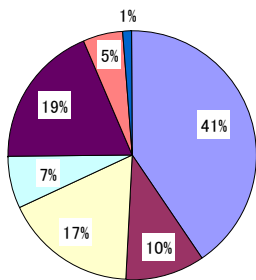
20歳代



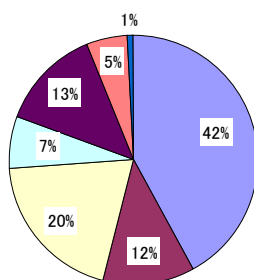
30歳代



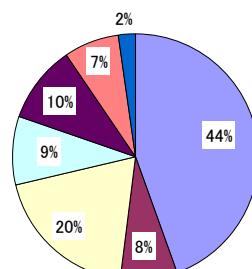
40歳代



50歳代



60歳代



70歳代

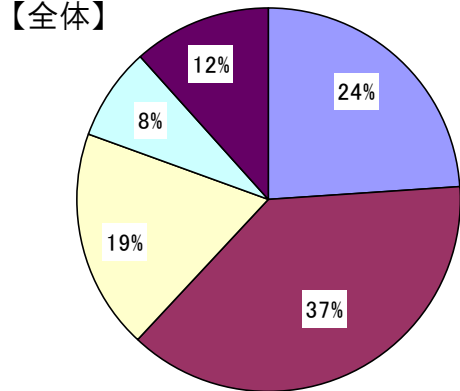
- 散歩・休息
- 水遊び、釣り・魚とり
- 自然観察等
- スポーツ
- 通勤・通学や買い物の通路としての利用
- その他
- 無回答

【質問③-4】現在の旭川・百間川は親しみやすく、レジャー・余暇空間としても河川利用しやすい川だと思いますか？

項目	回答者数	比率(%)
そう思う	711	24
ややそう思う	1,129	37
あまりそう思わない	554	19
そう思わない	225	8
わからない	350	12

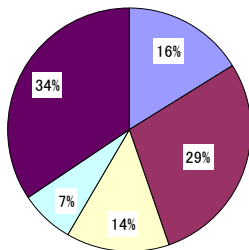
- ・ 「ややそう思う」も含め、約6割以上の方が利用しやすい川だと回答されている。
- ・ 年齢別に見ると、大きな差異はないが、20歳未満の方が「わからない」と回答されている割合が高い。

【全体】

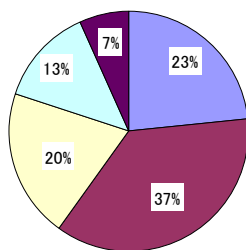


■ そう思う ■ ややそう思う
■ あまりそう思わない ■ そう思わない
■ わからない

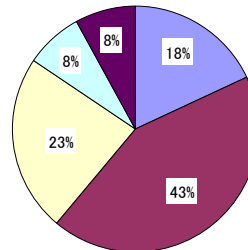
【年齢別】



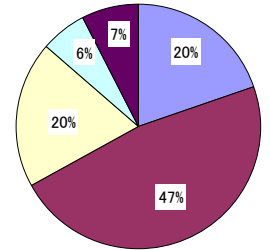
20歳代未満



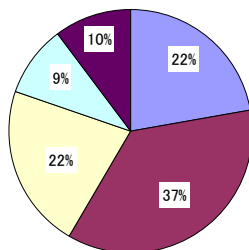
20歳代



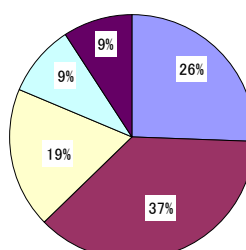
30歳代



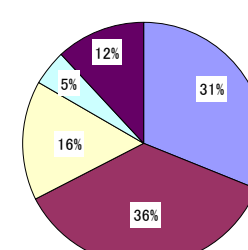
40歳代



50歳代



60歳代



70歳代

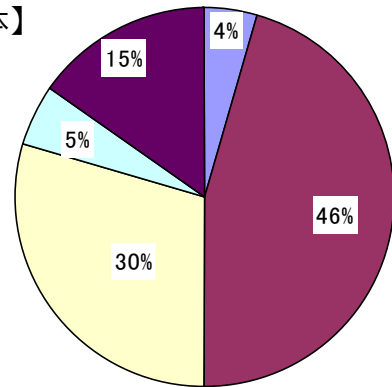
■ そう思う ■ ややそう思う
■ あまりそう思わない ■ そう思わない
■ わからない

【質問③-5】現在の旭川・百間川の河川環境に満足されていますか？

項目	回答者数	比率(%)
大変満足している	132	4
概ね満足している	1,349	46
あまり満足していない	879	30
まったく満足していない	159	5
わからない	450	15

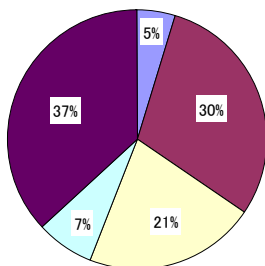
- ・ 「概ね満足している」も含め、半数の方が満足していると回答されている。
- ・ 年齢別に見ると、20歳未満の方が「わからない」と回答されている割合が高く、「あまり満足していない」と回答されている割合は低い。

【全体】

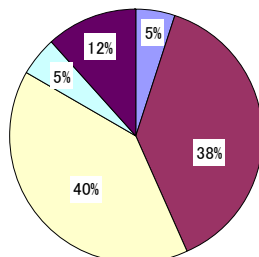


■ 大変満足している ■ 概ね満足している
■ あまり満足していない ■ まったく満足していない
■ わからない

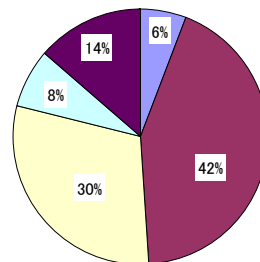
【年齢別】



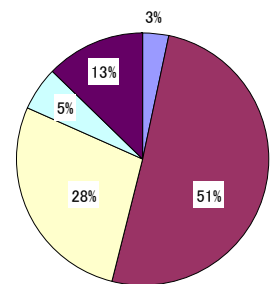
20歳代未満



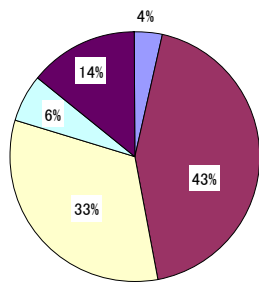
20歳代



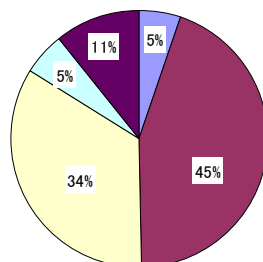
30歳代



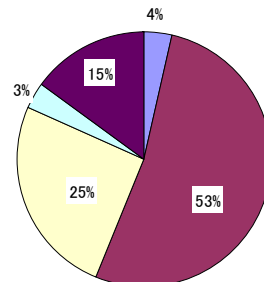
40歳代



50歳代



60歳代

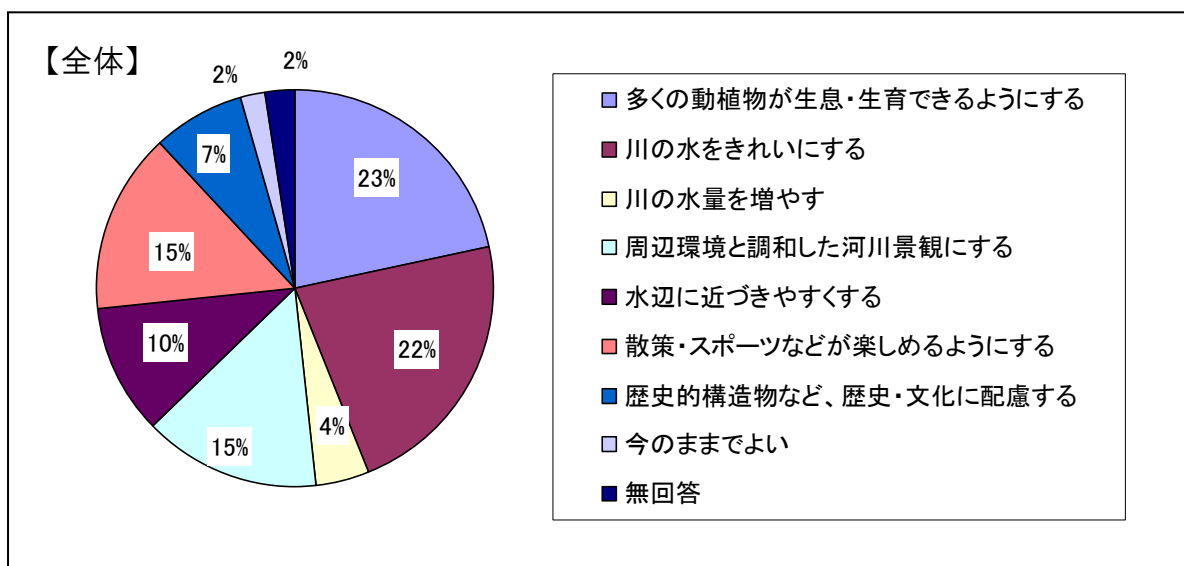


70歳代

■ 大変満足している ■ 概ね満足している
■ あまり満足していない ■ まったく満足していない
■ わからない

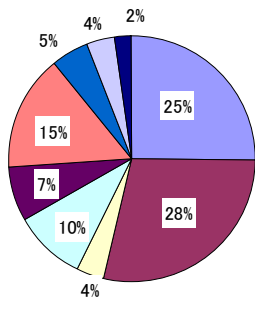
【質問③-6】今後、旭川・百間川をよりよくするためには、何が必要だと思いますか？

項目	回答者数	比率(%)
多くの動植物が生息・生育できるようにする	1,632	23
川の水をきれいにする	1,692	22
川の水量を増やす	323	4
周辺環境と調和した河川景観にする	1,107	15
水辺に近づきやすくする	783	10
散策・スポーツなどが楽しめるようにする	1,127	15
歴史的構造物など、歴史・文化に配慮する	561	7
今のままでよい	151	2
無回答	182	2

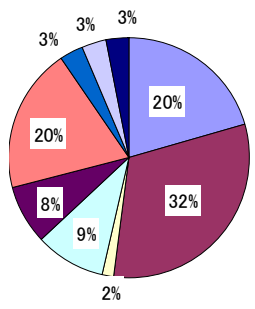


- ・ 河川環境をよりよくするためには、「多くの動植物が生息・生育できるようにする」「川の水をきれいにする」という回答の割合が2割以上ずつと高くなっている。
- ・ 「水量を増やす」「歴史的構造物への配慮」が1割以下となっているが、その他項目は概ね1～2割となっている。

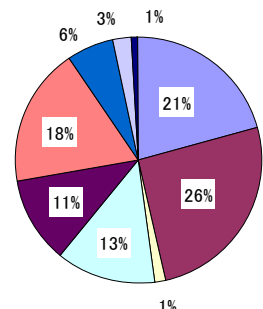
【年齢別】



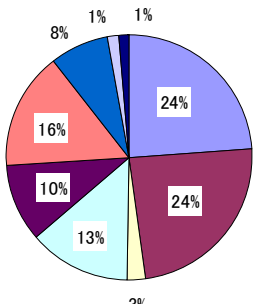
20歳代未満



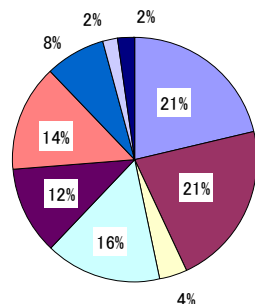
20歳代



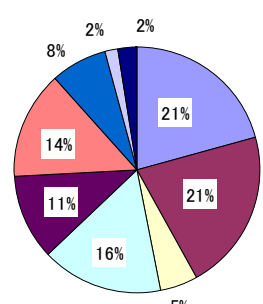
30歳代



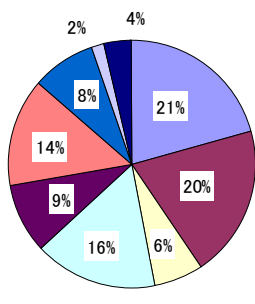
40歳代



50歳代



60歳代



70歳代

- 多くの動植物が生息・生育できるようにする
- 川の水をきれいにする
- 川の水を増やす
- 周辺環境と調和した河川景観にする
- 水辺に近づきやすくする
- 散策・スポーツなどが楽しめるようにする
- 歴史的構造物など、歴史・文化に配慮する
- 今のままでよい
- 無回答

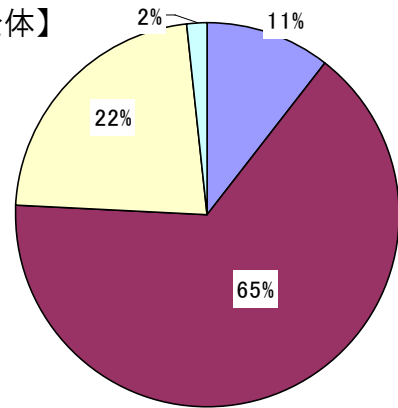
○ 維持管理について

【質問④-1】現在の旭川・百間川の管理は十分だと思いますか？

項目	回答者数	比率(%)
十分である	313	11
十分でない	1,936	65
わからない	668	22
無回答	52	2

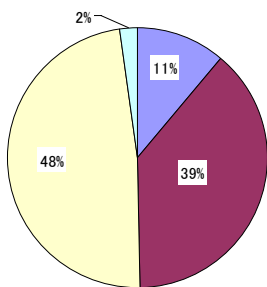
- ・ 維持管理については、6割以上の方が「十分でない」と回答されており、「十分である」と回答された方は1割程度である。
- ・ 年齢別に見ると、高齢の方になればなるほど、「十分でない」と回答されている割合が高い。

【全体】

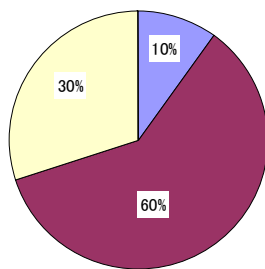


■ 十分である ■ 十分でない
□ わからない □ 無回答

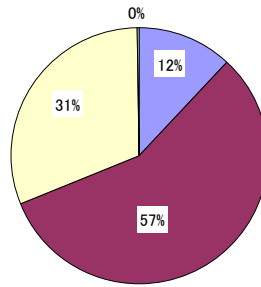
【年齢別】



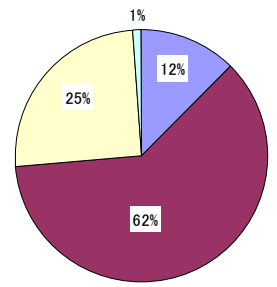
20歳代未満



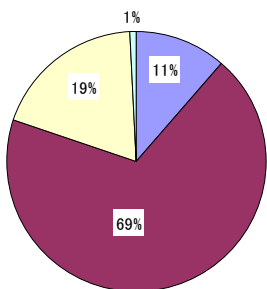
20歳代



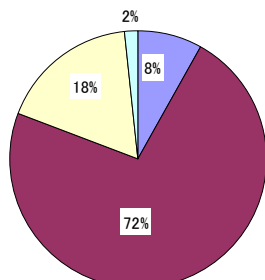
30歳代



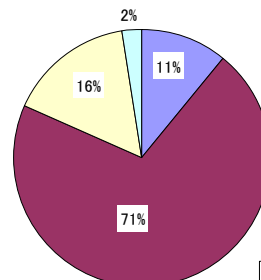
40歳代



50歳代



60歳代



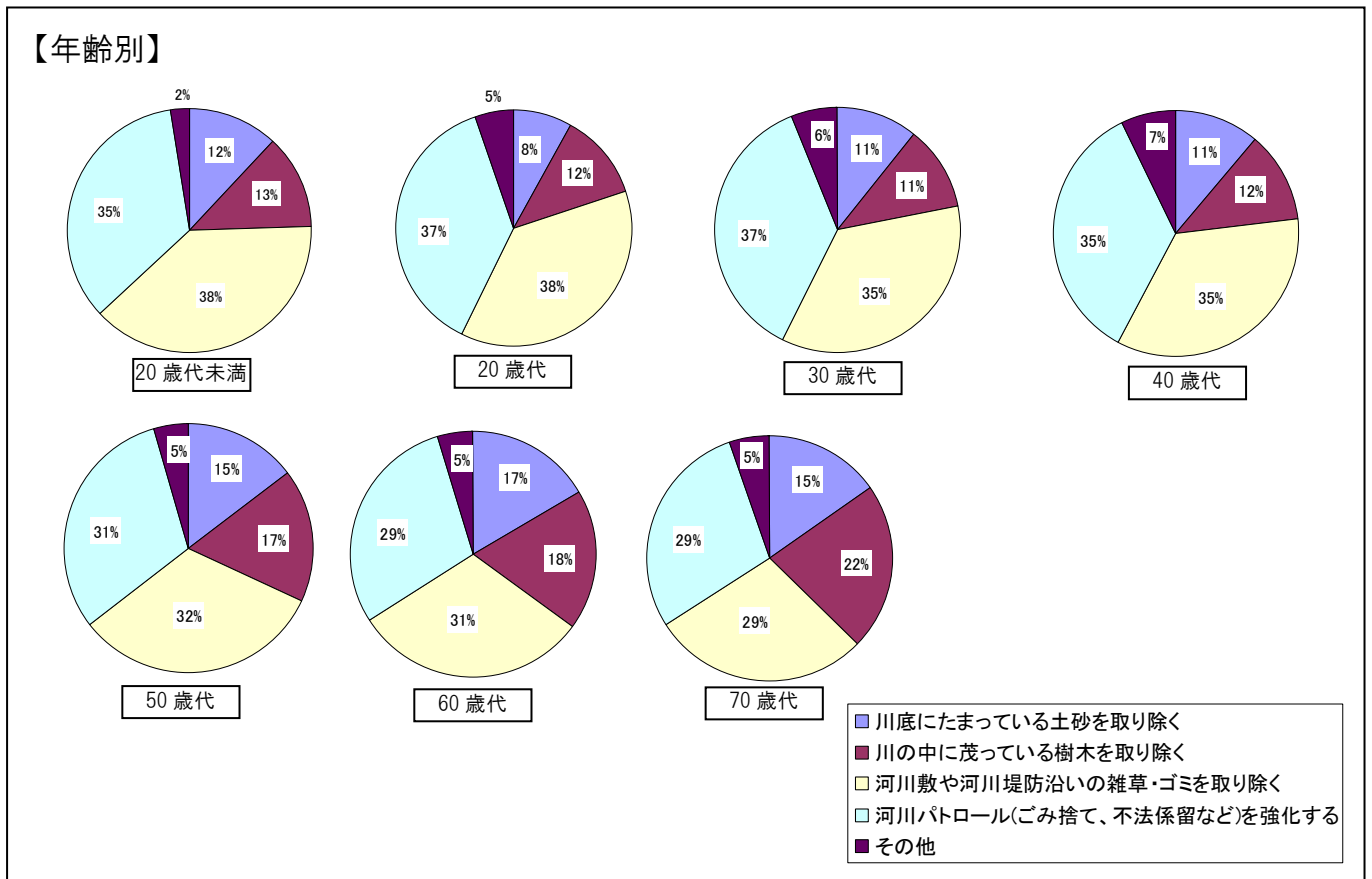
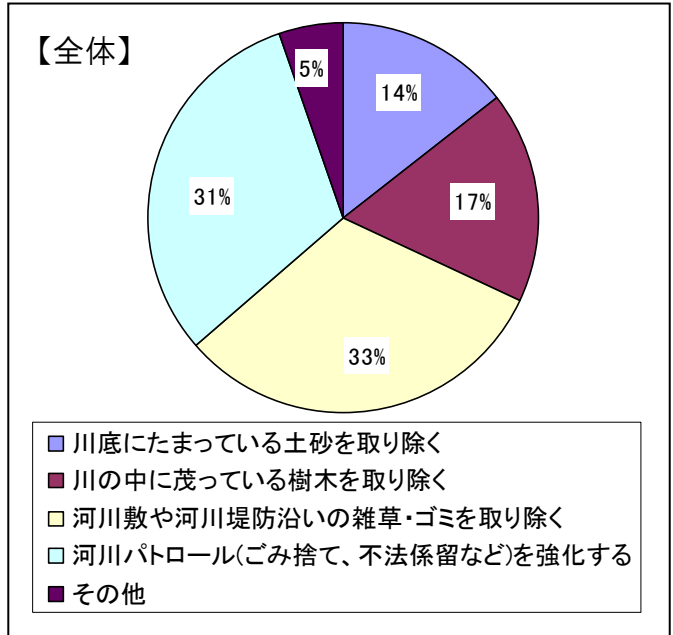
70歳代

■ 十分である ■ 十分でない
□ わからない □ 無回答

【更問】 質問④-1 で「2. 十分でない」と答えられた方へ、それはどのような項目ですか？

項目	回答者数	比率(%)
川底にたまっている土砂を取り除く	616	14
川の中に茂っている樹木を取り除く	744	17
河川敷や河川堤防沿いの雑草・ゴミを取り除く	1,354	33
河川パトロール(ごみ捨て、不法係留など)を強化する	1,331	31
その他	220	5

- ・ 「雑草・ゴミを取り除く」「河川パトロールを強化する」と回答された割合が3割以上ずつを占めている。
- ・ 「土砂、樹木を取り除く」は1割台となっている。

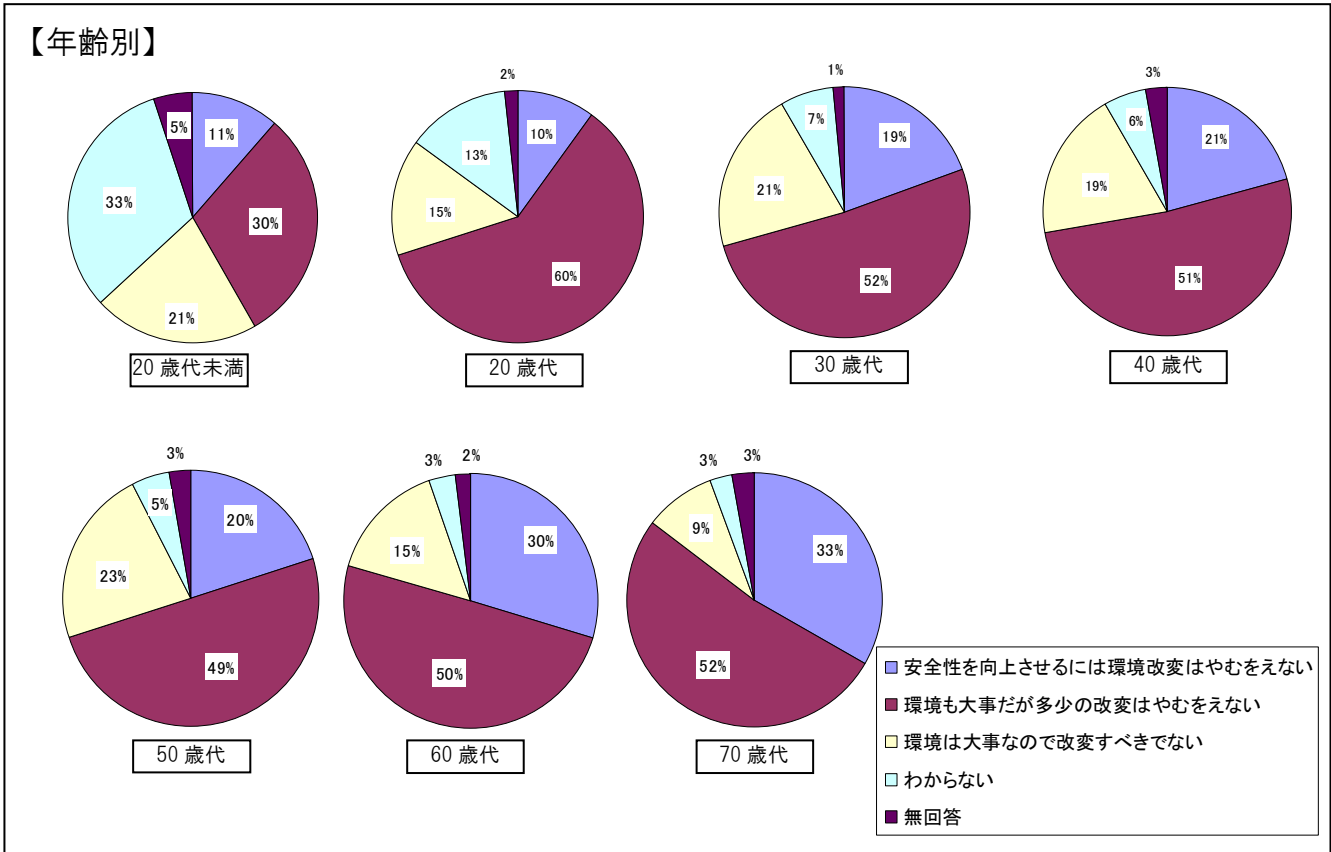
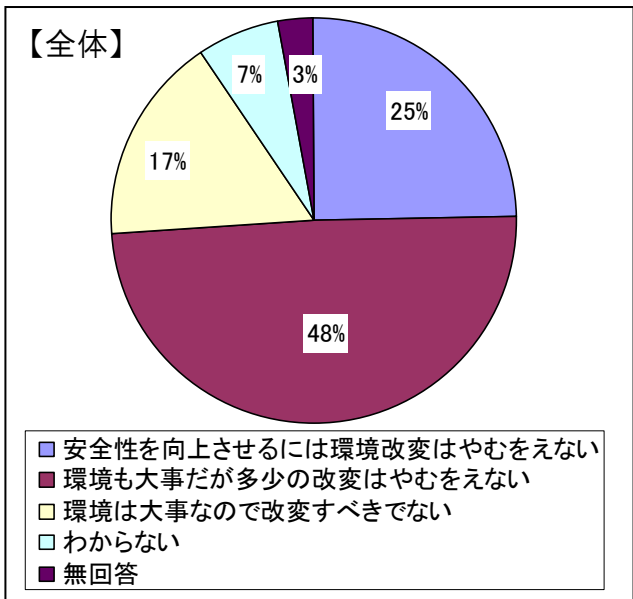


○ 河川整備について

【質問⑤】洪水や高潮対策に対して安全性を確保するためには、今の環境を改変しても良いと思いますか？

項目	回答者数	比率(%)
安全性を向上させるには環境改変はやむをえない	738	25
環境も大事だが多少の改変はやむをえない	1,459	48
環境は大事なので改変すべきでない	492	17
わからない	199	7
無回答	81	3

- ・ 7割以上の方が安全性を確保するためには、「改変はやむをえない」、「多少の改変はやむをえない」と回答されている。
- ・ 年齢別に見ると、20歳代未満の方は「改変すべきではない」、「わからない」の回答の割合が高いが、他の年代では逆に「改変はやむをえない」、「多少の環境改変はやむをえない」の回答の割合が高い。

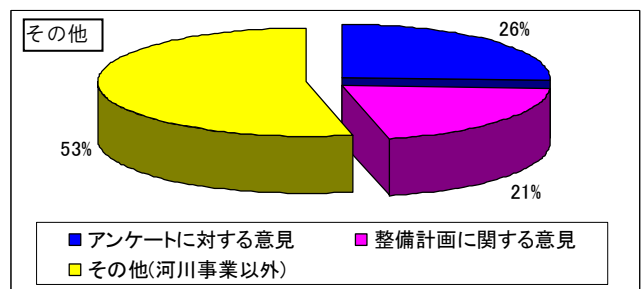
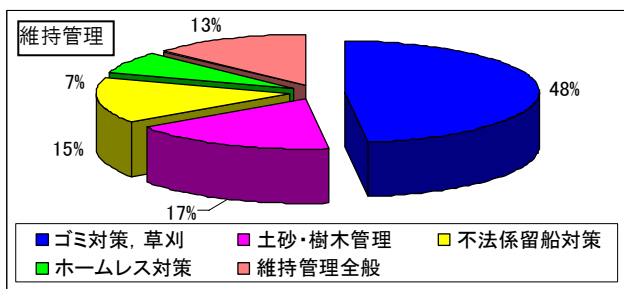
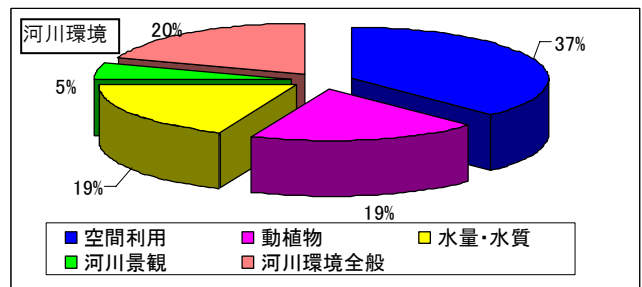
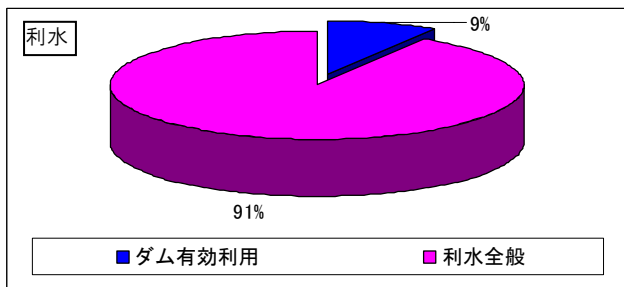
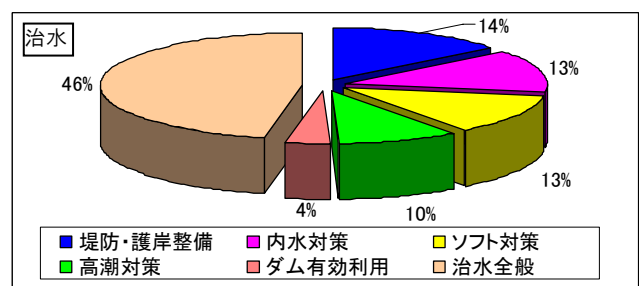
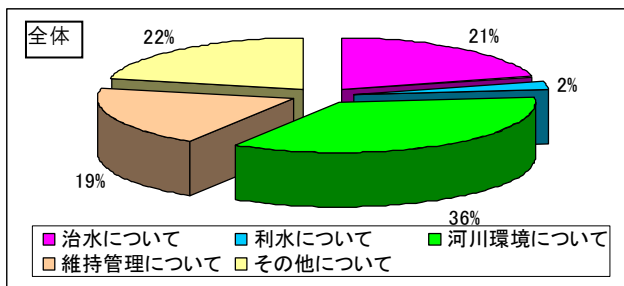


2) 自由意見

自由意見を「大分類：治水、利水、河川環境、維持管理、その他」で分類し、さらに、意見の多い項目として、大分類の中を再分類した。

- ・ 河川環境に対する意見が一番多い。
- ・ 治水・維持管理に関する意見には大差がないが、利水に対する意見が極めて少ない。
- ・ 河川環境の中では、空間利用に関する意見が多く、維持管理のゴミ対策に対する意見が多く、この自由意見からも旭川が日頃から多くの市民に利用されている河川であることが伺える。

		回答数
治水	堤防・護岸整備	47
	内水対策	44
	ソフト対策	42
	高潮対策	32
	ダム有効利用	12
	治水全般	157
利水	ダム有効利用	3
	利水全般	32
河川環境	空間利用	210
	動植物	106
	水量・水質	106
	河川景観	27
	河川環境全般	111
維持管理	ゴミ対策、草刈	147
	土砂・樹木管理	53
	不法係留船対策	45
	ホームレス対策	21
	維持管理全般	40
その他	アンケートに対する意見	88
	整備計画に関する意見	71
	その他(河川事業以外)	183
合計		1,577



前頁の再分類した項目について、内訳を整理するとともに、各分類が全体に占める割合を整理した。

		回答数	割合	累計		
治水	堤防・護岸整備	堤防整備	21	3.0%	3.0%	
		質的強化	20			
		護岸整備	6			
	内水対策	内水対策	44	2.8%	5.8%	
		ソフト対策	42	2.7%	8.5%	
		高潮対策	32	2.0%	10.5%	
		ダム有効利用	12	0.8%	11.3%	
		治水全般	分流堰改築	8	9.9%	21.2%
			耐震対策	8		
	超過洪水対策		6			
東西中島対策	4					
河口水門増築	2					
その他	129					
利水	ダム有効利用	3	0.2%	21.4%		
	利水全般	32	2.0%	23.4%		
河川環境	空間利用	210	13.3%	36.7%		
	動植物	動植物	106	6.7%	43.4%	
		水量・水質	24	6.7%	50.1%	
	河川景観	水量	82			
		河川景観	27	1.7%	51.8%	
	河川環境全般	旭川への思い	86	7.0%	58.8%	
		環境学習	8			
その他		17				
維持管理	ゴミ対策、草刈	ゴミ対策	135	9.4%	68.2%	
		草刈	12			
	土砂・樹木管理	樹木管理	31	3.4%	71.6%	
		土砂管理	22			
	不法係留船対策	45	2.9%	74.5%		
	ホームレス対策	21	1.3%	75.8%		
維持管理全般	40	2.5%	78.3%			
その他	アンケートに対する意見	88	5.6%	83.9%		
	整備計画に関する意見	71	4.5%	88.4%		
	その他(河川事業以外)	183	11.6%	100.0%		
合計		1,577				

